



# 一部事務組合議会から報告

消防・救急・斎場の管理運営・介護・障害審査会

## 斎場改築に着手しています

比企広域市町村圏組合議会  
(平成31年2月5日)

平成31年度の一般会計及び各特別会計の予算総額は、42億1060万円(小川町の負担額は5億1164万9000円)。斎場の改築(平成33年完成予定)が始まっています。

ごみ処理・し尿処理

## 施設維持の修繕工事を実施

小川地区衛生組合議会  
(平成31年2月21日)

平成31年度の予算総額は、12億7179万8000円(小川町の負担額は3億4470万2000円)。当施設の長寿命化を図るためには、ごみの減量化・資源化が課題です。

可燃ごみ処理

## 稼働予定が延期されました

埼玉中部資源循環組合議会  
(平成31年2月4日)

平成31年度の予算総額は、7億7000万円(小川町の負担額は4138万1000円)。今年度の主な事業は、土地の購入、物件補償、事業者選定など。事業スケジュールの見直しがされ、施設の稼働予定が平成35年度末に延期されました。

# 議会広報全国コンクール

# 祝

## 2年連続 優良賞を受賞!

地道な活動が認められ、2年連続の全国第5位優良賞を授かりました。「町政へのコミットメント(関わり合い)がさらに深化された」「議会の責務と議員の主張が強く伝わる紙面編集」等、恥ずかしくなるような好評もいただきました。が、「最優秀賞の寄居町に負けるな」と議長がポツリ。まだまだ、私たちの「冒険」は続きます。議会広報発行特別委員会一同



平成30年度町村議会広報表彰(第33回広報コンクール)



議会運営  
委員会から

## 議長へ最終答申

昨年7月から議長の諮問を受け、議会改革の議論をしてきた。その中でも議員定数のあり方については、人口規模に見合った議員数の検討として専修大学小林弘和教授を招致し勉強会を開催した。その後2度にわたる委員会審議を行なった結果、「人口規模3万人において住民サービスを十分に提供するためには、現行の16人が妥当である」との答申書を提出した。

ほか23議案は原案のとおり可決・同意しました



## 賛否が分かれた議案をお知らせします

議員名	審議結果	笠原武	井口亮一	笠原規弘	田中照子	山口勝士	高橋さゆり	松葉幸雄	金子美登	島崎隆夫	戸口勝	大戸久一	柴崎一勝	宮澤幹雄	根岸成美	松本修三
平成31年度一般会計予算	可決	×討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度国民健康保険特別会計(事業勘定)予算	可決	×討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	×討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※(○は賛成、×は反対、欠は欠席、討は討論)議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します

## 平成30年度補正予算に関する質疑

### がん検診委託料

**Q** 155万円の減額理由は。  
**A** 受診者減によるもので、特に乳がん検診においては、予定より45人少ない結果でした。受診券の配付方法を見直します。

### 民間保育園等児童措置費

**Q** 180万円の減額だが、なぜ有効に活用されなかったのか。  
**A** 町内3保育園に、国・県の補助金制度の利用を案内しまし

### 国民健康保険

**Q** 生活習慣病重症化予防策の詳細は。  
**A** 糖尿病患者が重症化すると、糖尿病性腎症となつて、人工透析に移行することがあります。町は重症化を予防するために、国保加入者に対しレセプトや健診から抽出したデータをもとに、医療機関への受診勧奨をします。さらに医療機関に対し保健指導の協力を求めています。

### 介護保険

**Q** 地域介護予防活動支援や地

### 認知症検査

**Q** 対象者と取り組みの詳細は。  
**A** 70歳になる方(675人)を対象に受診を促します。平成30年度は、受診券を取りに来ていただきましたが、新年度は送付する方式とし、受診者を増やしたいと考えます。

## 特別会計予算に関する質疑

域リハビリテーション活動支援で、事業拡大の詳細は。  
**A** 百歳体操の効果が良好であり、新規に5カ所を増やします。同時に、理学療法士と口腔ケアのフレイル予防の講習会などを行ない事業の充実を図ります。

### 電気料金の増額

**Q** 防犯灯・道路照明灯の電気料金150万円増額の理由は。  
**A** 燃料費の高騰により、電気料金の値上げがありました。今後は、値上げに影響されないように消費電力の少ないLED化

### 空き店舗補助金

**Q** 121万円減額されたが詳細は。  
**A** 利用者が予定に届かず、3件のみの利用でした。新年度には、制度の見直しを行ない、利用しやすくして事業を推進します。



補助金(改修費と家賃)を活用し空き店舗の再生、にぎわいを復活させ新たな可能性が広がりを見せる空き店舗活用事業。



遠くなると心配ね。パスが出るといいけど。

(S・Yさん・67歳)

### Mini Column

オガワマチのことギカイのこと一緒に見よう、考えよう

「小中学校再編について」